



特集 第64回 建築士会全国大会 「あきた大会」への いざない

本年度の建築士会全国大会は、
秋田県秋田市で(公社)日本建築士会連合会主催、建築士会東北ブロック会共催、
(一社)秋田県建築士会主管により、2022年10月14日(金)に開催される運びとなりました。
9月にグランドオープン予定の県市連携文化施設「あきた芸術劇場ミルハス」を主会場とし、
大会式典、記念対談、大交流会、交流セッションなど充実したプログラムが催される予定です。

秋田県内各地を見学する地域交流見学会(エクスカーション)も見どころ満載で、
充実した8コースが用意されています。

秋田の豊かな自然と歴史に育まれた独特の文化に触れながら、
未来の暮らしやまちづくりについて
全国の建築士が語り合う機会になってほしいと思います。



主催／公益社団法人 日本建築士会連合会 共催／建築士会東北ブロック会
主管／一般社団法人 秋田県建築士会 後援(予定)／国土交通省・秋田県・秋田市



第64回 建築士会全国大会

あきた大会

64rd Japan Federation of
Architects & Building Engineers Associations
AKITA Convention 2022

2022.10.14 金

あきた芸術劇場 ミルハス

秋田市千秋明德町2-52



け、け、けの秋田で
まずかだれ

『建築』で挑戦！郷土のこれから



第64回 建築士会全国大会「あきた大会」のご案内

『建築』で挑戦! 郷土のこれから

～け、け、けの秋田で まずかだれ～

淡路孝次 | 第64回建築士会全国大会「あきた大会」主管
一般社団法人秋田県建築士会 会長



今年の全国大会は秋田で1981(昭和56)年以来、41年ぶりに開催します。

東北地方の北西部に位置する秋田県は、西側を日本海に面し、緑深き山や森に囲まれ、恵みの水が日本海に注ぐ河川下流部に、秋には黄金色に染まる田園風景が広がっております。そして、静寂と白銀に包まれる秋田の冬は、かつて秋田を訪れた建築家ブルーノ・タウトによって、その雪景の美しさが絶賛され、厳寒でありながら雪国ならではの文化を生み、自然と共存した暮らしが営まれてきました。

建築では、雪深みみちのくで公家文化と武家文化が奇跡的に融合した角館の武家屋敷群や、「内蔵」という独特の建築様式を備え特徴的な景観を持つ増田町の街並みが、重要伝統的建造物保存地区に指定され、住民共有の財産として保存継承されてきております。また、県北には幻の東京五輪のために東北の宮大工を集めて造られた天然秋田杉の十和田ホテルが、歴史の移り変わりの中で、幾多の修復を経て今も健在です。さらに、県南では、戦後秋田に最新の建築文化をもたらす立役者となった白井晟一の最初期の仕事を見ることができると、県内各地で歴史や気候風土に根差した建築が息づいております。

開催市である秋田市は、常陸国から出羽国秋田に国替えとなった佐竹義宣が築いた城下町で、国の重要無形民俗文化財である「秋田竿燈まつり」が夏の風物詩となっております。また、秋田市中心部にある秋田県立美術館に展示されている藤田嗣治の大壁画「秋田の行事」には、秋田の祭り、暮らし、産業、

歴史が色彩豊かに描かれています。

このように、秋田は美しい自然や豊かな資源に恵まれるとともに、先人が育んできた多くの資源を有する魅力あふれる地域です。しかし、その一方で、日本で最も早く進む人口減少と少子高齢化により、地域コミュニティの維持や文化・伝統の継承が危ぶまれております。

安全で安心して住み続けられる豊かな郷土づくりには、私たちの暮らす郷土を見つめ、地域の歴史や文化に誇りを持ち、愛着を感じ守り続ける、活力と魅力あるまちづくりを進めることが必要です。そして、コロナ禍のこの時期こそ、私たち建築士が「まちづくり」、「保存」、「環境」をはじめ、様々な分野でSDGsの達成に向けた取り組みに議論を深めることは、大変意義深いものと考えます。

子どもたちに明るい未来をつなぐため、あきた大会は、『建築』で挑戦! 郷土のこれから、をテーマに掲げ、私たち建築士がそれぞれ郷土の未来のために取り組むべきことを共有し、誇りを持って力強く挑戦し続けていくという決意を、ここ秋田から発信したいと思っております。

「け、け、けの秋田で まずかだれ、

多くの皆様に秋田にお出でいただき、秋田の魅力や文化に触れられ、仲間になって語り合えることを祈念しております。新型コロナウイルス感染症の1日も早い終息を願い万端に準備を進め、今年こそ全国の皆様にお越し頂けることを信じ、お会いできる日を心待ちにしております。

ぜひとも秋田さ、け!

あきた自慢こ12か条

「あきた自慢こ12か条」は、県民の方々に秋田の風土、伝統、文化、環境など、秋田ならではの魅力を再認識していただき、地域や団体、さらには県民レベルによる自発的な秋田の魅力の発信につなげるため、県が作成したものです。

県のキャッチコピーである「あきたびじょん」の11のテーマ、「美人」、「温泉」、「農」、「酒」、「水」、「森」、「雪」、「食」、「子ども」、「伝承」、「先端技術」に「秋田弁」を加えた計12のテーマについて、ユーモア感覚を交えながら秋田の良さを伝える親しみやすいフレーズとなっております。その中で「秋田弁」は、「こっちへ来い」、「食べれ」、「かゆい」を表す世界最短の言葉「け」の一文字でコミュニケーションできる秋田人を自慢するものです。

なお、大会サブテーマである「け、け、けの秋田で まずかだれ」は、この「秋田弁」を引用し、大会で秋田を訪れる方々に「あきたの魅力」をお伝えする「おもてなし」の気持ちを表したものです。

秋田県HPより
「あきた自慢こ12か条」



大会概要

テーマ

『建築』で挑戦! 郷土のこれから
～け、け、けの秋田で まずかだれ～



会場…あきた芸術劇場ミルハス(秋田市千秋明徳町2-52)
※令和4年6月竣工

期日…令和4年10月14日(金)

主催…公益社団法人 日本建築士会連合会

共催…建築士会東北ブロック会

主管…一般社団法人 秋田県建築士会

後援…(予定)国土交通省、秋田県、秋田市



赤れんが郷土館



秋田駅前バスターミナル



会場…あきた芸術劇場ミルハス(令和4年6月竣工)



秋田市文化創造館



赤神神社 五社堂



道の駅 ふたつ



ニプロ ハチドーム



康楽館



竿燈まつり



乳頭温泉郷



田沢湖



曲げわっぱ



樺細工



いぶりがっこ日本酒



稲庭うどん

主なスケジュール

10月13日(木) 大会前日

プログラム	時間	場所	
① 記者会見	13:30~14:30	秋田キャッスルホテル	3階 弥生の間
② 連合会理事・士会長合同会議	15:00~17:00	秋田キャッスルホテル	4階 矢留の間
③ 全国建築士フォーラム	16:00~21:00	秋田市文化創造館	2階 スタジオ A
④ 全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会	15:30~17:30	にぎわい交流館 AU	3階 多目的ホール(180名)

10月14日(金) 大会当日

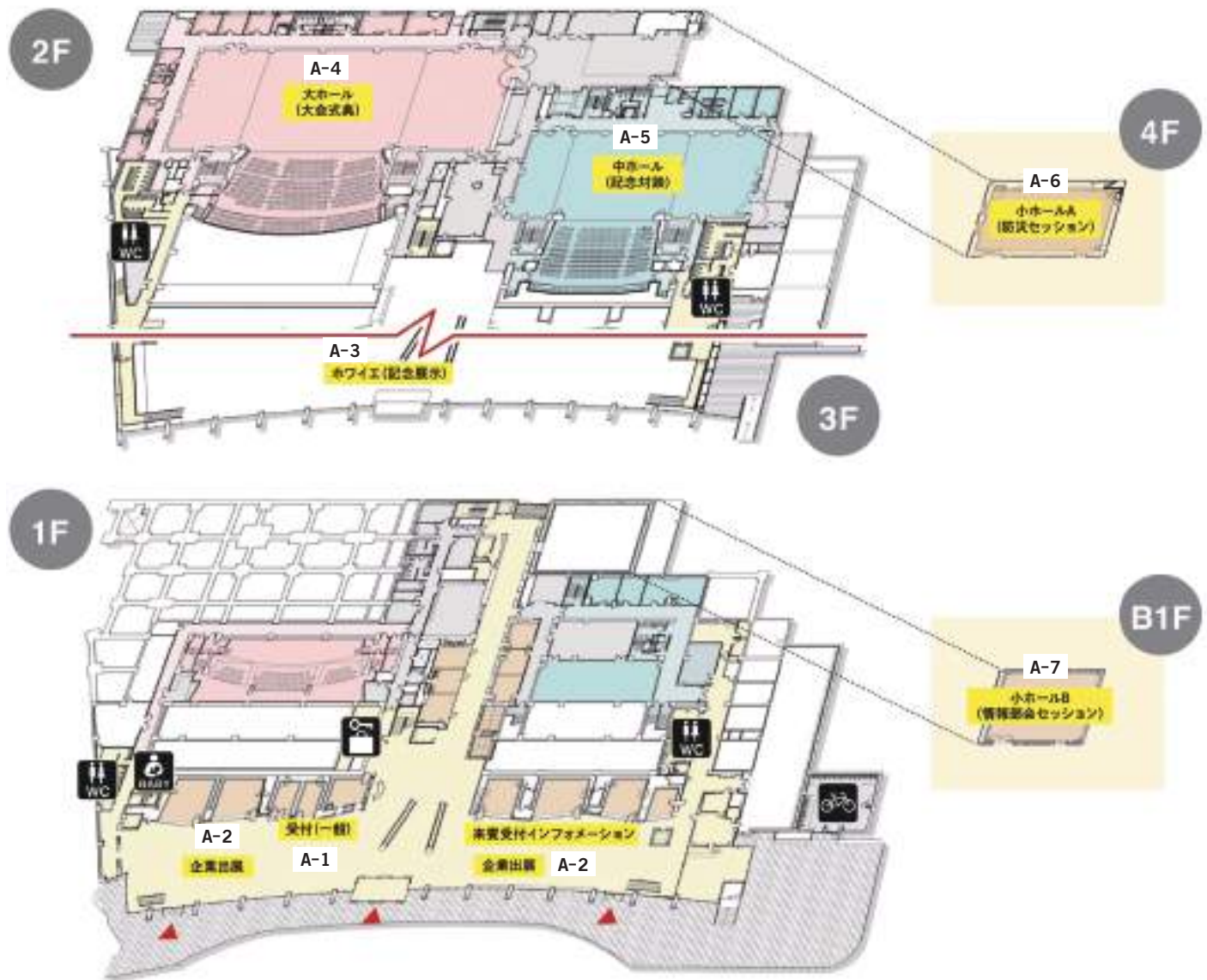
プログラム	時間	場所	
⑤ 総合受付	8:45~17:30	あきた芸術劇場ミルハス	1階 ロビー
⑥ 青年委員会セッション(地域実践活動発表会)	10:00~12:00	秋田市文化創造館	2階 スタジオ A (300名)
⑦ 女性委員会セッション	10:00~12:00	アトリオン	3階 第3展示室(120名)
⑧ 景観・街中(空き家)まちづくりセッション	10:00~12:00	にぎわい交流館 AU	3階 多目的ホール(200名)
⑨ 福祉まちづくりセッション	10:00~12:00	アトリオン	地下1階 多目的ホール(120名)
⑩ 防災まちづくりセッション	10:00~12:00	あきた芸術劇場ミルハス	4階 小ホール A (100名)
⑪ 歴史まちづくりセッション/第9回ヘリテージマネージャー大会	10:00~12:00	アトリオン	4階 音楽ホール(300名)
⑫ 木の建築賞	10:00~12:00	にぎわい交流館 AU	2階 展示ホール(100名)
⑬ 環境部会セッション	10:00~12:00	にぎわい交流館 AU	4階 研修室 1, 2(80名)
⑭ 木のまちづくりセッション	10:00~12:00	秋田キャッスルホテル	4階 放光の間(80名)
⑮ 情報部会セッション	10:00~12:00	あきた芸術劇場ミルハス	地下1階 小ホール(80名)
⑯ 秋田セッション	9:00~11:00	あきた芸術劇場ミルハス前発	
⑰ 秋田杉と傘型屋根の「ブックコロセウム」国際教養大学図書館の見学	10:15~11:50	秋田空港発	あきた芸術劇場ミルハス前着
⑱ 記念対談	13:00~14:30	あきた芸術劇場ミルハス	中ホール
⑲ 大会式典	15:00~17:00	あきた芸術劇場ミルハス	大ホール
⑲ 大交流会	17:30~19:30	秋田キャッスルホテル	4階 放光の間
⑳ 記念展示	10:00~16:00	あきた芸術劇場ミルハス	3階 ホワイエ
㉑ 企業出展	10:00~16:00	あきた芸術劇場ミルハス	1階 エントランスホール
㉒ 弁当配布(事前申込分のみ)	11:15~13:30		1階 コミュニティスペース
飲食コーナー	11:00~16:00	秋田市文化創造館	屋外スペース

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
⑤	総合受付+クローク													
⑥ ⑮			交流セッション(青年・女性・景観・福祉・防災・歴史・木の建築賞・環境・木のまち・情報)											
⑯		秋田セッション コース①(あきた芸術劇場ミルハス)												
			秋田セッション コース②(秋田空港)											
⑰						記念対談(中ホール)								
⑱					屋竿燈(にぎわい広場)				大会式典(大ホール)					
⑲										竿燈(にぎわい広場)		大交流会(キャッスルホテル 4階)		
⑳			記念展示(3階 ホワイエ)											
㉑										企業出展(1階 エントランスホール)				
㉒										飲食コーナー(秋田市文化創造館 屋外)				
					弁当配布(秋田市文化創造館 1階)									

10月15日(土) 地域交流見学会(エクスカーション)

プログラム(8コース)	時間	発着概要(出発は全コースとも秋田市文化創造館前)
Aコース 世界文化遺産と十和田湖・秋田犬・歴史的建物を巡る(一泊二日)	8:00~翌 15:30	新青森駅(解散) ※青森空港 途中下車可能
Bコース 秋田内陸縦貫鉄道でゆく・紅葉の大自然とマタギの里探訪	8:00~17:00	秋田駅東口(解散) ※角館駅、秋田空港 途中下車可能
Cコース 木都能代と研究拠点を巡る	8:20~16:00	秋田空港(解散) ※秋田駅東口 途中下車可能
Dコース 日本海の水平線と世界文化遺産「なまはげ」巡り	8:20~16:40	秋田空港(解散) ※秋田駅東口 途中下車可能
Eコース 国の登録有形文化財を活用した事例に触れる	8:30~16:10	秋田駅東口(解散) ※秋田空港 途中下車可能
Fコース 『みちのくの小京都 角館』〜江戸時代の武家町さんぽ〜	8:20~17:00	秋田駅東口(解散) ※角館駅、秋田空港 途中下車可能
Gコース 商家のまちなみと内蔵の探訪	8:30~17:20	秋田駅東口(解散) ※大曲駅、秋田空港 途中下車可能
Hコース 白井晟一 秋田時代を探る	8:00~17:25	秋田駅東口(解散) ※大曲駅、秋田空港 途中下車可能

フロアマップ あきた芸術劇場ミルハス



大会会場案内図



10月14日(金) 時間別会場案内(主会場…あきた芸術劇場ミルハス)

8:45~17:30	総合受付	ミルハス1階 ロビー	A-1
9:00~11:00	秋田セッション	ミルハス前	A
10:15~11:50		秋田空港	
10:00~12:00	交流セッション (10プログラム)	青年委員会 B	歴史まち C
		女性委員会 C	木の建築賞 D
		景観・街中 D	環境部会 D
		福祉まち C	木のまち E
		防災まち A-6	情報部会 A-7
10:00~16:00	記念展示	ミルハス3階 ホワイエ	A-3
10:00~16:00	企業出展	ミルハスエントランスホール	A-2
11:00~16:00	あきた飲食ブース	秋田市文化創造館 屋外スペース	B
13:00~14:30	記念対談	ミルハス中ホール	A-5
15:00~17:00	大会式典	ミルハス大ホール	A-4
17:30~19:30	大交流会	秋田キャッセルホテル 4階 放光の間	E

10月15日(土)

◆エクスカーション受付……秋田市文化創造館前

B

大会式典・大交流会・記念展示・昼食

大会式典

大会のメインイベントである式典は、ユネスコの無形文化遺産に登録され、国の重要無形民俗文化財に指定されている「男鹿のナマハゲ」と日本古来の「和太鼓」を融合させた独自の郷土芸能「なまはげ太鼓」で賑やかに開会致します。また東北三大まつりの一つである「秋田竿灯(かんとう)まつり」の妙技を昼と夕方の2回、「にぎわい広場」においてご覧いただく予定です。

日時…10月14日(金) 15:00~17:00

会場…あきた芸術劇場ミルハス 大ホール



なまはげ太鼓



昼竿燈

大交流会

水も空気もおいしい秋田。秋田産の食材はどれもすばらしいものばかりです。そして、その食べ方も他県では見かけない食べ方がたくさんあります。オリジナリティーあふれる秋田の食べ物を堪能してください。また、豊富な米ときれいな水。そして冬の寒さを利用してゆっくりと発酵させた県内の名酒を取り揃えますので、飲み比べなどもぜひお楽しみください。

日時…10月14日(金) 17:30~19:30

会場…秋田キャッスルホテル 4階 放光の間



きりたんぼ鍋



秋田の地酒

記念展示(パネル展示)・企業出展

連合会作品賞パネル展示、建築甲子園表彰作品、伝統技能者の写真などを展示します。また、各種団体や協賛企業による展示ブースを設けます。

日時…10月14日(金) 10:00~16:00

会場…あきた芸術劇場ミルハス 3階ホワイエ



記念展示の様子

昼食(お弁当)・飲食コーナー

秋田県産『あきたこまち』をはじめ、県内の名産、特産品をふんだんに盛り込んだお弁当と、フランス国鉄のコンペを勝ち抜いてパリ・リヨン駅構内に出店し人気を博している『鶏めし』をご用意しました。また、秋田のご当地グルメの屋台も多数出展し、地酒をお楽しみいただけるコーナーも設置いたします。

日時…10月14日(金) 11:00~16:00

会場…秋田市文化創造館 1階 コミュニティスペース・屋外



屋台コーナーの様子



鶏めし…株式会社花善
(900円/お茶なし)



秋田の弁当「ナ」!…駅弁の関根屋
(1,200円/お茶なし)

記念対談

日時…10月14日(金) 13:00~14:30

会場…あきた芸術劇場ミルハス 中ホール

演題

『秋田杉、そして建築の挑戦』

～「秋田発、世界標準の大学」を支える「美しすぎる図書館」～

対談者

モンテ・カセム 氏

国際教養大学理事長・学長



仙田 満 氏

環境建築家/国際教養大学図書館設計者



国際教養大学 中嶋記念図書館 (写真提供…国際教養大学)

モンテ・カセム 氏 プロフィール

- 1947年 スリランカ民主社会主義共和国コロンボ生まれ
- 1970年 スリランカ大学自然科学部建築学科卒業
- 1976年 東京大学大学院修士課程都市工学専攻修士
- 1982年 東京大学大学院博士課程単位取得満期退学
- 1994年 立命館大学教授(～2018年)
- 2004年 立命館アジア太平洋大学学長(～2009年)
- 2014年 公立大学法人国際教養大学理事(～2021年)
- 2018年 大学院大学至善館学長、理事、教授(～2021年)
- 2021年6月～ 公立大学法人国際教養大学理事長・学長
- ・日本の私学教育振興、及び日本とスリランカの相互理解の促進に寄与していることが評価され、瑞宝中綬章を受章(2016年)
- ・科学技術への貢献にスリランカ政府の国民英雄(Vidya Nidhi)の称号を授与された(2017年)

仙田 満 氏 プロフィール

- 1941年 神奈川県横浜市生まれ
- 1964年 東京工業大学工学部建築学科卒業
菊竹清訓建築設計事務所入所
- 1968年 環境デザイン研究所を設立、代表
- 1982年 東京工業大学より工学博士を授与される
- 1992年 東京工業大学工学部建築学科教授(～2005年)
- 2001年 日本建築学会会長(～2003年)
- 2005年 環境デザイン研究所会長、東京工業大学名誉教授
- 2006年 日本建築家協会会長(～2008年)
- ・愛知県児童総合センターに対し、日本建築学会賞受賞(1997年)
- ・国際教養大学図書館に対し、村野藤吾賞受賞(2011年)等
- ・広島市民球場に対し、日本建築家協会賞受賞(2011年)
- ・日本建築学会大賞受賞(2013年)他、受賞多数

交流セッション

あきた大会 各セッションのご参加について

- 1) あきた大会の交流セッションの各会場の定員(予定)は、通常利用の定員であり、今後の感染状況、政府や自治体等の方針を踏まえて変更する場合があります。
- 2) 各セッションのWeb配信は、予定しておりませんが、今後の感染状況により一部のセッションがWeb配信に変更される場合があります。日本建築士会連合会及び秋田県建築士会のホームページでご確認ください。

青年委員会セッション

テーマ

地域実践活動発表会

運営 | 青年委員会

本セッションでは、全国で展開している青年建築士の活動をブロックごとに選出し、一同に発表する「地域実践活動発表会」を開催します。

各地域での青年委員会の活動は多岐にわたり、建築士会だけではなくさまざまな団体、企業、自治体などとともに、子どもたち向けのイベント、まちづくり、防災などの日本や建築の未来をよくする活動を行っております。

地域に根ざした活動事例を参加者で共有し、活動をさらに発展させるための発表の場としてのセッションを開催します(オンラインとのハイブリット開催を予定)。

最近では、発表の手法が動画を中心にかなり凝った仕様になっています。参加者にとっては、自県の活動のヒントになる時間だけでは

日時…10月14日(金) 10:00~12:00

会場…秋田市文化創造館2階 スタジオA

定員…300名(予定)



北海道大会(函館)での青年委員会セッション

なく、プレゼンテーション力や情報のまとめ方、周知の仕方などのスキルも身につけることができます。

これからの建築士・建築士会を担う青年建築士の発表をお楽しみください。

女性委員会セッション

テーマ

和の空間の魅力を探る ふあいなる～これから～

「魅力ある和の空間ガイドブック(WEB版)」の活用

運営 | 女性委員会

ご覧いただいたことがあるでしょうか。北海道から沖縄まで総数約190件の和の空間に特化した建物が紹介されたガイドブックを。

連合会女性委員会では、2016年より「和の空間」をテーマに取り組み、『魅力ある和の空間ガイドブック(WEB版)』を2018年9月、同委員会HPに公開しております。その後、2019年に追加修正版を作成し、2022年4月に最終版としてさらに約80件、追加いたしました。

今回は和の空間を紹介していただくこともさることながら、ガイドブックの活用の仕方なども併せて何うことで、設計活動につなげることは

日時…10月14日(金) 10:00~12:00

会場…アトリオン3階 第3展示室

定員…120名(予定)



角間川 旧北島家住宅



角間川 旧日本郷家住宅

もとより、「和とは」、「和の空間とは」、を考える機会にさせていただくとともに、コロナ禍にあって活動することが、士会内部にとどまるのではなく、外部に向けた活動になっていた、というような『魅力ある和の空間ガイドブック』を活用した今後の活動につながる話もお聞きいただけるのではないかと思います。

景観・街中(空き家)まちづくりセッション

テーマ

街中の再生まちづくりと景観

運営 | 景観・街中(空き家)まちづくり部会

景観・街中(空き家)まちづくりの両部会は、ここ数年、全国大会のセッションを連携して開催しています。さいたま大会では空き家の利活用、北海道大会では空き家の適正管理や流通等の事例等、主に空き家の問題を取り上げました。前回の広島大会(東京開催)では、空き家管理の課題に加えて、空き家の調査から派生したエリアマネジメント体制構築の必要性について、さらには歴史まちづくりとも関連しますが、開催地広島から宮島の景観保全に対する取り組み、また、まちづくりの中での景観整備機構の役割の重要性等についての報告が行われ、議論が行われました。また、2021年度のまちづくり会議では、エリアリノベーションが話題となるなど、景観・街中(空き家)まちづくりの課題は、個々の空き家の問題からエリアとしてのまちづくり全般へと、拡大しています。

今回の秋田大会では、埼玉県建築士会大里支部が関わって

日時…10月14日(金) 10:00~12:00

会場…にぎわい交流館 AU3階 多目的ホール

定員…200名(予定)



深谷市旧七ツ梅酒造

る歴史的・文化的な施設「七ツ梅酒造」の保存および運営・管理を通したまちづくりの事例。開催地秋田の「公共空間における秋田杉の活用」をテーマとした、秋田駅西口バスターミナルの秋田杉による修景プロジェクトなどの、秋田駅周辺の木質化の状況と景観についての事例。さらに、そのほかの全国のいくつかの事例を通して、街中の再生まちづくりと景観について語り合いたいと思います。

福祉まちづくりセッション

テーマ

高齢期の住まいの改修ガイドライン・等について

運営 | 福祉まちづくり部会

コロナ禍にありながら各地からはZoomを活用した研修・会議・交流等の活発な活動報告が届いていますが、各士会内にとどまらず47地域リーダーにも参加を呼びかけたオンラインセミナーの開催により、情報や知識の共有が全国的に拡大しつつあります。これらの主なテーマは高齢者の住まいと建築・まちのバリアフリー化です。

国土交通省は2019年に「高齢期の健康で快適な暮らしのための住まいの改修ガイドライン」を策定し、以下の4つの目標を示しています。①長く健康に暮らせる住まい、②自立して自分らしく暮らせる住まい、③介護期になっても暮らせる住まい、④次世代に継承できる良質な住まい。これらは住まいのバリアフリー化だけでなく高齢者の生活や住まい全般の問題解決を図ろうとしていることが注目点です。福祉まちづくり部会では、この考え方を学ぼうと、啓発に取り組む高齢者住宅協会の『住まいの提案力UP講座入門編・応用編』の受講を呼びかけ、令和4年3月に9士会のメンバーが合同で受

日時…10月14日(金) 10:00~12:00

会場…アトリオン地下1階 多目的ホール

定員…120名(予定)



高齢期の住まいの改修ガイドライン(「改修提案の手引き」と「建築設計基準」)

講しました。セッションではその報告とともに今後の展開について、全国の皆さまと話し合おうと考えています。

また、国交省は東京オリンピック・パラリンピックを契機に2021年に「高齢者・障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」を改訂しましたが、その考え方や事例について全国の建築士への啓発活動を進めようと考えています。神奈川士会福祉部会では国交省の担当官を講師にオンラインセミナー開催し、全国からも多くの参加がありました。セッションではこれらの報告とともに今後の展開についても、皆さまと話し合えればと考えています。

防災まちづくりセッション

テーマ

20年ぶりに改訂された 「建築士会の災害対応」を考える

運営 | 防災まちづくり部会

令和2年度に連合会では「災害対策特別委員会」を設置して、従来の地震災害対応の指針に風水害対策も加えた「地震風水害対応・建築士会事前防災活動指針」を策定している。また、令和3年度に「災害対策特別委員会」は、連合会での常設専門委員会として災害対応の司令塔的な「災害対策委員会」として生まれ変わった。そこで、平成14年策定されてから改訂されなかった、建築士会の災害に取り組む基本姿勢と連合会や各士会が災害時に対応すべき行動フローをまとめた「建築士会の災害対応」の全面的な改訂に取り組んでいる。今後、理事会の承認を得て令和4年度内には、施行できるようにしたいと考えている。各士会が発災後、迅速に復旧支援活動に着手できるように、平常時から事前の備えとし

日時…10月14日(金) 10:00~12:00

会場…あきた芸術劇場ミルハス4階 小ホールA

定員…100名(予定)



(左)神奈川県建築士会
防災委員会作成、(右)
岡山県建築士会倉敷
支部作成

での防災まちづくり活動を示した「事前防災活動指針」とともに、この指針の上位計画として災害対応の理念や要綱、行動フローを示した「建築士会の災害対応」が策定されたことで、防災まちづくり部会の役割が、ますます重要になると考えている。

そこで、今回のセッションでは、「建築士会の災害対応」の周知とともに、先導的に各士会が独自に策定した災害対応マニュアルの事例紹介を含めて、改めて災害対応における連合会と各士会の役割とその関係について議論してみたいと考えている。

歴史まちづくりセッション

第9回 全国ヘリテージマネージャー大会

テーマ

歴史的建造物と各地域のまちづくり

秋田の歴史まちづくりにかける思い・その取り組み

運営 | 歴史まちづくり部会
全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会

秋田県は県北、県央、県南において8つの広域圏に区分され、その広域圏に地域建築士会がおかれています。同じ県内でありながら、藩政時代における隣接地域の結びつきもあり、それぞれの地域性や特徴になっています。

歴史まちづくりにおいても、その特徴を生かしたアプローチが進められています。

県北では重要文化財小坂鉱山事務所、康楽館を核に明治百年通りの整備や近代化産業遺産の保存と活用をととして取り組む小坂町。平成29年、県内で初めて「大館市歴史的風致維持向上計画」の認定を受け、「未来を紡ぐ物語づくり」を進めている大館市。

県央では秋田公立美術大学を核にNPO法人新屋参画屋が「芸術と文化が薫るまち新屋」を進める秋田市。

日時…10月14日(金) 10:00~12:00

会場…アトリオン4階 音楽ホール

定員…300名(予定)



横手市増田重要伝統的建造物群保存地区

県南ではいち早く昭和51年に重要伝統的建造物群保存地区(重伝建)に選定された仙北市角館。平成25年の重伝建選定以来、着実に修理・修景が進む増田地区のある横手市。

それぞれの地域で独自の取り組みがあり、歴史、産業の中で継承されているもの、老朽化し次なる役割を持つことなく解体され、失われたものも少なくありません。

各行政の施策においても、建築士会やヘリテージマネージャーとの関わりはまだ始まったばかりで、まだまだ充分であるとは言えません。

歴史まちづくりセッションが、お互いに共通認識を持ち、歴史的建造物の活用方法や、歴史まちづくりの方向性について話し合い、共働できるきっかけとなることを期待します。

木の建築賞

テーマ

第16回木の建築賞(東北大会)

受賞作品の紹介と、受賞者と選考委員が語る木の建築賞

日時…10月14日(金) 10:00~12:00

会場…にぎわい交流館 AU2階 展示ホール

定員…100名(予定)

昨年度に開催された、第16回木の建築賞(東北大会)の受賞作品の紹介と、受賞者と選考委員のトークセッションを行います。

昨年度から木の建築フォーラムと建築士会連合会との共催での大会がスタートしました。大会のメインである二次選考会はリモートで行われましたが、秋田会場と東京会場の2会場を設け、WEB上ではありましたが、選考委員と応募者との活発な議論をすることができました。シンポジウムでは、第16回木の建築大賞受賞者の作品発表を行い、選考過程をはじめ、応募作品や木の建築についてのトークセッションを行います。

「木の建築賞」は、全国を7地区に分け、「いま、求められる木の建築・活動とは」という呼びかけに、森林・木材・建築にかかわる全国の実践者が応募し、その中から、優秀な建築・活動を顕彰す

るものです。地域の資源を活かした成果を発表するといった活気ある場である「木の建築賞」の意義や魅力をお伝えするとともに、木の建築賞の活動を全国に広げていきたいと思いをします。



展示風景



シンポジウム風景

環境部会セッション

テーマ

SDGsと心地よい家づくり SDGs part3 地域に適合した家づくり

運営 | 環境部会

建築士はSDGs(持続可能な目標)とどう向き合うか。2019年北海道大会、2021年広島大会で連続的に問うた。広島大会に先駆け47単位士会にSDGsアンケートを実施した。単位士会間の温度差はあったが、SDGsに積極的に取り組む単位士会もあり、連合会のSDGs方針の発信への期待もあった。広島大会では地域とSDGs活動に取り組む単位士会の事例を報告し、建築士は日々の設計活動においてSDGsの達成にどう貢献すべきかを論議し、また、SDGsの17+aとして地域の建築文化の視点の重要性と今後の少子高齢社会への対応の重要性が認識され、連合会としての独自のSDGs発進の意義を強くした。

SDGsのゴール12「つくる責任、つかう責任」は建築に深く関係する。責任と同時に「つくる喜び、つかう喜び」という建築の身体性(建築を取り巻く環境と身体性)を大切に、建築本来の人間の価値(人間条件)を深める建築行為が必要である。人口減少、空家の増加等深刻な課題を抱え、つくるだけの建築から修繕し、つかい続

日時…10月14日(金) 10:00~12:00

会場…にぎわい交流館 AU4階 研修室1、2

定員…80名(予定)

ける建築への転換が今後の大きな課題である。より良い建築を末永くつかう意義と喜びを確かなものにする建築行為、地域固有の既築住宅の改修による建築文化、住まい方の継承も重要となっている。

一方、高断熱住宅への要請が高まっている。ただ、温熱環境、省エネだけの評価軸で住宅を考えるのではなく、その存在する個々の地域風土、景観、暮らし方、文化、住まい手の身体性から住宅を総合的にとらえたい。また地域の木や土等自然素材を活用した地産地消の住宅づくりは、地域経済と建築の関係性を深め、SDGsゴール15の陸地資源の保全と活用にも貢献できる。

秋田県建築士会は長年、親子体験「気持ちの良い家づくり」プロジェクトを実施し、子どものもつ感性、身体性から生まれる理想の家の姿から多くの学びをしてきている。さらに、全国の建築士は、脱炭素及び異常気象等の厳しい設計条件を見据え、寒冷地、温暖地、山の多い地域、海に面した地域等で、その風土・文化性を生かし地域の素材と技術を生かし、それぞれの歴史の中で、建築と身体性を意識した心地よい住宅づくりを実践してきた。

秋田大会ではSDGsPART3として、連合会SDGs方針案を提示し、その上で脱炭素社会に対応し、「つくる楽しさ、つかう楽しさ」があり、心地よい住宅づくりについて討議する。

木のまちづくりセッション

テーマ

林業とウッドショックと木造建築(仮題)

運営 | 木のまちづくり部会

木のまちづくり部会は、地域産材を利用した地域型の住宅と中大規模木造建築の推進を二つの柱にさまざまな意見交換を行ってきた。

地域材活用に関してはJAS認証材が重要な課題として認識された。ウッドショックでは輸入材の減少と価格の高騰から国産材への注文が急増したが、長い低迷から急な需要増には対応できないことが明らかになった。それでも国産材を求める要望は強く、地域材の材価は上昇した。木のまちづくり部会では、地域材の高騰は林業を支える意味でよろこばしいと受けとめている。秋田大会では、林業とウッドショックと木造建築を話題にしたい。

住宅について、高いレベルの省エネ基準に対応しにくい気候・風土適応住宅の課題がある。脱炭素社会構築に貢献する木造住宅の推進に伴って発生する社会問題への対応である。

中大規模木造建築の推進は部会の大きな柱である。林業、製材業、流通、プレカット工場、設計、地域の発注者、公共団体、金融業等が連携する取り組みが各地で始まっている。そういう連携の中で設計を担う建築士と施工を担う建築士はどういう技術を養成すべきか議論を重ねる課題である。

その意味で「木の建築賞」が関係してくる。ここで讃えられる建築は単にデザインの良し悪しでなく、新しい地域社会の形成にいかに関与してくるかが評価のポイントである。木の建築賞の発表会は技術を培う重要な機会である。会場と時間の設定が不分明な現在、どうなるか定かではないが、それに対応し、重要な課題を選んで、有意義な大会のセッションにしたいと思っている。

日時…10月14日(金) 10:00~12:00

会場…秋田キャッスルホテル4階 放光の間

定員…80名(予定)

情報部会セッション

テーマ

イチから学ぶBIMとオンラインツール

～建築士の働き方をプチ改善しよう～

運営 | 情報部会

平成25(2013)年に開催された全国大会しまね大会以降、情報部会では会員建築士の業務環境の向上にむけた情報技術の紹介として、BIMやそれにかかる3次元技術を紹介してきました。

また、令和3年度には国交省補助事業(建築士事務所の設計業務等のIT活用による生産性向上を目的としたBIM活用を図るための講習会開催等に係る事業)にてBIM初心者講習会とBIMフォローアップ・ウィークの2つの事業を実施し、戸建て住宅のBIMモデリングの手順についてテキストと動画で共有しました。あわせて、建築確認におけるBIM活用推進協議会と連携し、BIMソフトウェアで作成したその建築物について、各ソフトウェア上で確認審査図書を作成し、その手順のテキストをまとめました。

あきた大会では、これらの活動の成果を大会に参加する会員と共有します。本事業には、サポート建築士として、全国の会員建築士にも関わって頂きましたので、戸建て住宅等でもBIMを活用し業務環境を向上している「生の声」を届けたいと思います。

BIM初心者講習会で公開したオンラインセミナー(キャプチャー画像)



また、コロナウイルスによる社会構造の変化やリモートワークの観点から、仕事の中心は今までのように物理的なオフィスに限定されなくなりつつあり、「新しい働く場所」として様々なオンラインツールを選択する企業が増えています。生産性向上という視点において、これらのコミュニケーションツールを知り活用することができれば、私たちの業務環境はさらに向上すると考えます。

本セッションで、BIMとオンラインツールを学ぶ機会を見つけて、働き方を少し向上してみませんか？

建築士会連合会BIMポータルサイト <https://kenchikushikai-bim.org/>
建築確認におけるBIM活用推進協議会 <https://www.kakunin-bim.org/>

地域交流見学会(エクスカーション)

Aコース (1泊2日)

世界文化遺産と十和田湖・秋田犬・歴史的建物を巡る

十和田ホテル(宿泊)

昭和15年開催予定だった東京オリンピックの外国人観光客のために国の要請を受け秋田県が昭和11年着工し、日本各地の木材を使用して秋田、青森、岩手の3県から80名の宮大工が集められ、昭和14年完成した文化的価値が高い建築物です。

大館樹海ドーム(ニプロハチ公ドーム)

伊東豊雄の設計による国内最大級の木造ドームです。屋根架構は樹齢60年以上、直径20cm以上の秋田杉を約25,000本使用した大断面集成材アーチ構造となっております。屋根は強度に優れ、透光率が高いテフロン製の二重膜構造で、内膜と外膜の間が約20cm空いていて、冬期は機材の排熱を通じて屋根を暖め、さらに屋根の勾配を利用して自然に雪を落とす仕組みとなっております。大館の自然に融け合う柔らかなで優美な曲線を持つデザインで、美術及び芸術部門の賞を受賞しています。

国登録有形文化財 桜櫓館

桜櫓館は大館町長であった桜場文蔵の邸宅で昭和8(1933)年建築、昭和55(1980)年に曳家で移築されています。大工棟梁出身の文蔵は、自ら設計者や職人の選定に関り、経費を惜みず、当時の建築技術の粋を結集することに努めたと伝えられています。巨大な木材が随所に使われており、建具や天井の意匠も多様です。令和2年に限界耐力計算によりほとんど姿を変えずに耐震改修工事をおこなっています。また、大館市の歴史まちづくりの中核施設のひとつとなっております。

大館市立 鳥潟会館

鳥潟家は慶長年間ころから続く旧家です。主屋は1760年代(江戸期)の建築となっており、第17代の京都大学助教授で医学博士鳥潟隆三によって昭和11(1936)年邸宅の曳家増改築と庭園の拡張が行われました。増改築部分は京風の意匠を取り入れた数寄屋となっており、約5年の歳月を要して延べ1,000人を超える京都の大工・左官等の手によって整備されました。庭造りには京都から造園師を招き、庭石に京都の鞍馬石を使うなど、京風の情緒豊かな庭園となっております。

東北地方有数の文化遺産といわれており、建造物は秋田県指定有形文化財に、庭園は秋田県指定名称(記念物)に指定されています。

国重要文化財 小坂鉱山事務所

明治38(1905)年に建設。明治期から大正期にかけて鉱産額日本一を誇った小坂町のシンボル。近代化産業遺産として認定(経済産業大臣)木造3階建て、ルネッサンス風の華麗な外観。正面中央のイスラム風といわれるバルコニー付きポーチ。ルネッサンス風の基調となるのは、屋根の3つのドーマーウィンドー(飾り窓)と、外観に連続する三角形のペディメント(窓飾り)付き窓。玄関ホールを入ると見事な「らせん階段」が1階から3階まで通じています。柱には一本の秋田杉が使用されおり、手摺りは緩やかで美しい曲線を描いています。

10月15日(土)	8:00~17:00
8:00	秋田市文化創造館前 ↓ 秋田北I.C ↓ 二ツ井白神I.C ↓ 道の駅ふたつ(休憩)
9:25	伊勢堂岱遺跡(見学) ↓ 伊勢堂岱I.C ↓ 大館北I.C
10:05	ニプロハチ公樹海ドーム(視察見学) ↓ 桜櫓館 (昼食(花善 彩華鶏めし弁当)・施設見学及び秋田犬撮影)
11:40	大館八幡神社(視察見学) ↓ 鳥潟会館(視察見学) ↓ 大館北I.C ↓ 小坂北I.C
12:20	十和田湖畔(十和田ホテル泊) ※到着後館内施設のご案内を致します。
10月16日(日)	8:00~15:30
8:00	ホテル ↓ 発荷峠(休憩)
8:10	小坂町康楽館(視察見学) ↓ 小坂町鉱山事務所(見学) ↓ 小坂鉄道レールパーク(見学)
9:00	大湯ストーンサークル(見学) ↓ 鹿角観光物産館あんたらあ (昼食・ショッピング) ↓ 鹿角十和田I.C ↓ 浪岡I.C ↓ 青森空港(下車) ↓ 新青森駅
9:35	
10:10	
11:20	
12:20	
14:55	
15:30	

募集定員…30名
お食事…1日目 昼食・夕食 2日目 朝食・昼食
お一人当たり旅行代金…
2名1室利用 49,000円
3名1室利用 47,000円
4名1室利用 45,000円

- ・客室タイプ(和室・洋室)の指定は出来ません。
- ・お申込み多数の場合は、抽選となります。
- ・お申込みは2名様以上となります。
- ・お部屋割り等について事前にお申込者様へお電話にてご相談させていただく場合があります。



十和田ホテル



桜櫓館



鉱山事務所

Bコース (9時間)

秋田内陸線縦貫鉄道でゆく・紅葉の大自然とマタギの里探訪

秋田内陸縦貫鉄道

昭和59年に旧国鉄阿仁合線、角館線と建設線を引き継いで一体運営するために設立。昭和61年に既開業区間を秋田内陸北線、秋田内陸南線として暫定開業。平成元年に鷹巣から角館までの全線開業を果たしました。車窓から見える四季折々の山々は今も古と繋がっています。

前田南駅は、アニメ映画『君の名は。』で糸守町最寄として登場する駅のモデルでは?と話題になりました。

森吉山ゴンドラ山歩(森吉山 1,454m)

森吉山はお花の百名山として知られ、季節の表情が色濃く表れる季節色豊かな山です。山頂からは男鹿半島や白神山、田沢湖をはじめ、天気が良ければ鳥海山まで望むことができます。春から夏は高山植物が多彩な色や形の花を咲かせ、山腹はブナ林が広がり秋には一面に広がる広葉樹が赤や黄色に染まり、冬には一面に広がる銀世界に樹氷が姿を見せます。

異人館(平成2年3月19日国重要文化財指定)

明治15(1882)年鋳山技師アドルフ・メッケルの設計によるものと言われており、当時は阿仁鋳山外国人官舎及び事務所として使われていました。のちの洋式建物の象徴といわれる鹿鳴館やニコライ堂より先駆けて建てられており、当時の日本人にカルチャーショックを与えたと言われてしています。



紅葉の渓谷を渡る内陸線



秋の森吉山 空中散歩



異人館

10月15日(土) 8:00~17:00

- 8:00 秋田市文化創造館前
- ↓
- 秋田北I.C
- ↓
- 五城目八郎瀧I.C
- ↓
- 9:20 道の駅上小阿仁(休憩)
- ↓
- 10:40 森吉山山麓
- ↓(ゴンドラ利用)
- 11:25 森吉山山頂(散策)
- ↓(ゴンドラ利用)
- 12:30 森吉山山麓
- ↓
- 12:55 阿仁異人館・伝承館(見学)
- ↓
- 13:35 阿仁合駅
- (秋田内陸縦貫鉄道 貸切車両車内にてお弁当)
- ↓
- 15:15 JR角館駅(下車)
- ↓
- 16:20 秋田空港(下車)
- ↓
- 17:00 秋田駅東口

お一人当たり旅行代金…15,000円

お食事…昼食

昼食時間が遅いため、軽食として『おにぎり』をご準備いたします。

Cコース (7時間40分)

木都能代と研究拠点を巡る

秋田県立大学木材高度加工研究所

大学に属する機関としては唯一「木材」を冠する専門教育・研究機関であり、「森林資源を活用した持続的な資源循環型社会の形成」という目標のもと、最先端の研究および教育を行っています。主に本館棟、研究棟、南北試験棟の建物があり、最先端の実験施設を見学することができます。

国登録重要有形文化財 旧料亭「金勇」

明治23年に建てられた旧館が火災で焼失後、昭和12年に現在の新館が建てられました。天然秋田杉の良材を余すことなく使用し、座敷ごとに貴重な天井板、床柱、建具の組子等に特色があり、当時の職人の技術が施されています。能代唯一の歴史的建築物です。

道の駅ふたつ

平成30年のオープン以来、年間100万人の訪問者がある人気の施設です。空間を構成する木材は規格流通材を使用しており、特にエントランスのアーチトラスは見応えがあります。

第16回木の建築賞に於いて「木の建築大賞」を受賞しています。



木材高度加工研究所



旧料亭「金勇」



道の駅ふたつ

10月15日(土) 8:20~16:00

- 8:20 秋田市文化創造館前
- ↓
- 秋田北I.C
- ↓
- 能代南I.C
- ↓
- 9:40 秋田県立大学木材高度加工研究所(視察見学)
- ↓
- 11:15 能代市旧料亭金勇(見学・昼食)
- ↓
- 能代東I.C
- ↓
- 二ツ井白神I.C
- ↓
- 12:55 きみまち阪県立公園(散策)
- ↓
- 13:30 道の駅ふたつ(視察見学・ショッピング)
- ↓
- 二ツ井白神I.C
- ↓
- 秋田中央I.C
- ↓
- 15:20 秋田駅東口(下車)
- ↓
- 16:00 秋田空港

お一人当たり旅行代金…11,000円

お食事…昼食

Dコース (8時間20分)

日本海の水平線と世界文化遺産「なまはげ」巡り

男鹿真山伝承館

明治40(1907)年、男鹿中の島田に建てられた住宅で、平成7年に寄贈され国の有形登録文化財となっている中門造形式の農家建築です。中門は二階になっており、屋根は小型の破風を設けた入母屋造です。男鹿地域の民家の特色を残した貴重な遺構です。現在はなまはげにまつわる資料展示もあり昔の暮らしを目で感じられます。また、大晦日のなまはげ行事の再現も行われ、家中を暴れまわるなまはげを間近に見ることができ、その迫力を感じられます。

なまはげ館

真山伝承館に隣接しており、なまはげの歴史資料などを展示しています。男鹿市内各地で実際に使われていた110体&40枚のなまはげが勢ぞろいして圧巻の迫力です。外壁は男鹿産出の寒風石による石積み造りになっており、内装には秋田杉が使用されています。

入道崎

男鹿半島北西端に位置し、日本海に突出する岬で北緯40度線上にあります。景勝地として名高く、見るものの心を奪う緑の大地、青い海、空の絶妙なコントラストを生み出しています。昼食はパノラマ上に広がる海を見ながら、男鹿でとれた新鮮な魚介類の入った郷土料理である石焼鍋をご堪能ください。

旧森長旅館

JR男鹿駅前位置する旅館で昭和9(1934)年に建てられた洋風建築物です。本館は木造(一部モルタル)二階建て寄棟造りになっており、国の登録有形文化財に指定されています。現在は廃業していますがリノベーションをして新しく生まれ変わる予定です。



男鹿真山伝承館



なまはげ館



入道崎

10月15日(土) 8:20~16:40

8:20 秋田市文化創造館前
↓
9:00 男鹿市総合案内所(休憩)
↓
10:00 なまはげ館・
男鹿真山伝承館(見学)
↓
11:35 入道崎(散策・昼食)
↓
13:20 寒風山展望台(散策)
↓
14:10 旧森長旅館(視察見学)
↓
14:30 道の駅おがオガレー
(ショッピング)
↓
昭和男鹿半島I.C
↓
秋田中央I.C
↓
16:00 秋田駅東口(下車)
↓
16:40 秋田空港

お一人当たり旅行代金…11,000円

お食事…昼食

Eコース (7時間40分)

国の登録有形文化財を活用した事例に触れる

鳥海山木のおもちゃ美術館

昭和28・29年の建築。明治末期から大正期の校舎様式を引き継いだ全国的にも希少な建物です。平成24年「登録有形文化財」にも登録され、教室棟3棟および体育館棟が並列する端正なたたずまいの木造平屋建校舎です。旧鮎川中学校・旧鮎川小学校として歴史を歩み、平成30年に「多世代交流・木育体験の場」としてリノベーションオープンした施設です。

蛸満寺

この地は松尾芭蕉も訪れた奥の細道の景勝地の一つです。かつては小島の浮かぶ入江でありましたが、1804年の大地震により隆起し干潟となりやがて開田により現在の景観となりました。「蛸満寺」は神功皇后伝承や七不思議伝説等に包まれた曹洞宗寺院です。木造切妻造の八脚門(江戸中期建立か)の山門には仁王像が安置され瓦には菊の紋章が用いられています(閑院宮家祈願所となったため)。

白瀬南極探検隊記念館

にかほ市出身の白瀬轟の明治末期の「南極探検隊」の偉業を記念した建物です。中央の円形の池に配置された円錐形の形態は「南極の氷山を暗示」したものであり白瀬南極探検隊の厳しく崇高な偉業を示しております。それを取り囲むドーナツ形の形態は探検隊全員のチームワークを表現し、地球・太陽系の宇宙をも暗示しています。建築家 黒川紀章による設計です。



木のおもちゃ美術館



白瀬南極探検隊記念館



蛸満寺

10月15日(土) 8:30~16:10

8:30 秋田市文化創造館前
↓
岩城I.C
↓
本荘I.C
↓
9:30 鳥海山木のおもちゃ美術館
(見学)
↓
本荘I.C
↓
仁賀保I.C
↓
10:40 白瀬南極探検隊記念館(見学)
↓
11:50 蛸満寺(見学)
↓
12:35 道の駅象潟ねむの丘
(昼食・ショッピング)
↓
金浦I.C
↓
秋田空港I.C
↓
15:35 秋田空港(下車)
↓
16:10 秋田駅東口

お一人当たり旅行代金…11,000円

お食事…昼食

Fコース (8時間40分)

「みちのくの小京都 角館」～江戸時代の武家町さんぽ～

門脇木材

「木は全部使いきる」をスローガンに製材業界をリードする株式会社門脇木材の県内初の無人生産ライン「ノーマンツインバンドソー」を見学いただきます。丸太が製品になるまで最新の技術の集約をご覧ください。

角館の武家屋敷通り

江戸時代に栄えみちのくの小京都と呼ばれる角館、春には桜の名所としても名高く、特に武家屋敷通りは火除けと呼ばれる広場を中心に北側は武家屋敷が並ぶ「内町」、南側は町人や商人が住む「外町」に分かれ400年後の今もその成り立ちを残したままです。

安藤醸造本店

嘉永6(1853)年に始まり味噌・醤油・漬物の製造を代々伝え伝統の味を守り続ける老舗、秋田土産は勿論。1883年に再建された煉瓦蔵や蔵座敷、黒漆喰磨きは日本有数の職人もうなるほど仙北市の指定有形文化財にも指定された名所です。

石黒家

角館武家屋敷の中で子孫家族が住み続ける唯一のお屋敷です。お部屋に上がり内部を見学することも出来、スタッフから屋敷の特徴などの説明も受けることもできます。また建物だけでなく武具甲冑類や古文書雪国の生活道具などの展示もあり武家の時代に想いを馳せながら見学いただけるスポットとなっています。

10月15日(土) 8:20～17:00

- 8:20 秋田市文化創造館前
- ↓
- 9:15 門脇木材協和工場
(視察見学)
- ↓
- 10:25 安藤醸造北浦本舗
(休憩・ショッピング)
- ↓
- 11:05 株式会社安藤醸造本店
(視察見学)
- ↓
- 11:45 料理稲穂(昼食)
- ↓
- 13:00 角館町内(石黒家～角館榊細工伝承館～各自ショッピング)
※かくのだて歴史案内人のご案内
- ↓
- 15:20 角館駅前(下車)
- ↓
- 16:25 秋田空港(下車)
- ↓
- 17:00 秋田駅東口

お一人当たり旅行代金…11,000円
お食事…昼食



門脇木材協和工場



角館武家屋敷通り



安藤醸造本店 煉瓦蔵

Gコース (8時間50分)

商家のまちなみと内蔵の探訪

横手市増田

横手市増田は江戸時代から商人の町として栄え、明治から昭和30年代にかけて建てられた商家、家屋が町並みを形成し、平成25年に重要伝統的建造物群保存地区選定されました。

日の丸醸造本社

増田唯一の造り酒屋で明治41年建造された座敷蔵。輝く漆塗りの柱と白漆喰壁が気品と風格を醸し出しています。

重要文化財 旧松浦家住宅

主屋は明治22年、後方の座敷蔵は明治36年の建築で、主屋から後方にのぼすサヤと呼ばれる覆屋で座敷蔵を覆い、主屋と一体的な構成となっています。伝建地区内で明治期に遡るこれら3棟が完存する唯一の遺例として貴重な建物です。全国大会のために特別公開していただきます。

重要文化財 佐藤家住宅

蔵そのものが母屋で、通りに面しており増田の町家と大きく異なります。姿を露出している内蔵はその通りから望むことができます。現在、12代目当主 佐藤又六氏と共に、明治4年の竣工の際、アメリカから輸入された柱時計が由緒ある蔵の空間の時を刻み続けています。

横手市指定文化財 旧石田理吉家

木造三階建の主屋と主屋東側に繋がる内蔵。木造総三階建の主屋は、六代・理吉氏によって昭和12年に上棟された戦前の建物で、5寸角の通し柱9本によって支持された垂直性が強調された外観です。

10月15日(土) 8:30～17:20

- 8:30 秋田市文化創造館前
- ↓
- 秋田南I.C
- ↓
- 十文字I.C
- ↓
- 9:55 増田町(日の丸醸造本社～旧松浦家住宅(非公開)～佐藤又六家～旧石平金物店～旧石田理吉家など視察見学)※ボランティアガイドのご案内
- ↓
- 12:10 旧勇駒酒造旬菜みそ茶屋くらを(視察見学・昼食・ショッピング)
- ↓
- 13:30 横手市増田まんが美術館(視察見学)
- ↓
- 十文字I.C
- ↓
- 大曲I.C
- ↓
- 15:35 大曲駅(下車)
- ↓
- 大曲I.C
- ↓
- 16:10 西仙北SA(休憩)
- ↓
- 秋田空港I.C
- ↓
- 16:45 秋田空港(下車)
- ↓
- 17:20 秋田駅東口

お一人当たり旅行代金…12,000円
お食事…昼食



日の丸醸造



旧松浦家



佐藤家住宅



旧石田理吉家

Hコース (9時間25分)

白井晟一 秋田時代を探る

四同舎 (旧湯沢酒造会館)

昭和34(1959)年竣工。この地域の酒造家たちが出資し、秋田国体にそなえ集会施設として建てられたRC造2階建の建物です。外観はRCの柱を黒塗りの鋼板で包み力強く、壁は柔らかいテクスチャーの白のタイル仕上げ。エントランス・階段室は吹き抜けの空間に設置され、人々を優しく2階へ導くようにつくられています(平成31年・国登録有形文化財)。

旧秋ノ宮村役場

昭和26(1951)年竣工。切妻の大屋根で軒の出が深く方杖で支え、豪雪に配慮された設計になっています。左右対称の立面はおおらかに開放的でバランスがよく自然と調和し、「民衆に基盤を置くヒューマンイズムの設計者」として特異な評価を得た作品です。



四同舎 (旧湯沢酒造会館)



旧秋ノ宮村役場

稲住温泉「離れ客室3室」(杉亭・嵐亭・漣亭)

離れ3棟は、昭和34(1959)年から数年の時間をかけ設計されています。各棟の構成はそれぞれにつながりを意識しながらも、外部空間の借景を取り入れ、白井独自の「和」のあり方を試みています。伝承された和風建築と一線を区し、時代遡行する中、新しい「和」として挑戦的に作られた建築です。



稲住温泉「離れ客室3室」

10月15日(土)	8:00~17:25
8:00	秋田市文化創造館前
	↓
	秋田南I.C
	↓
	湯沢I.C
9:30	四同舎 (旧湯沢酒造会館 視察見学)
	↓
10:20	試作小住宅(外観のみ見学)
	↓
10:35	環珮席(高久酒造 酒蔵茶室見学)
	↓
	湯沢I.C
	↓
	雄勝こまちI.C
	↓
11:30	道の駅おがち (昼食・ショッピング)
	↓
13:00	稲住温泉離れ3室(視察見学) 浮雲(外観のみ見学) 旧秋ノ宮村役場(外観のみ見学)
	↓
	雄勝こまちI.C
	↓
15:10	大森PA(休憩)
	↓
	大曲I.C
	↓
15:45	大曲駅(下車)
	↓
	大曲I.C
	↓
	秋田空港I.C
	↓
16:45	秋田空港(下車)
	↓
17:25	秋田駅東口

お一人当たり旅行代金…12,000円
お食事…昼食



地域交流見学会(エクスカーション)注意事項

- コースのご選択に際しましては、以下の事項をご了承のうえご選択ください。
- ・(株)JTB秋田支店との募集型企画旅行契約となります。
- ・第1希望のコースが申込多数の場合、抽選とさせていただきます。抽選結果により第2・第3希望のコースにてご案内します。
- ・Aコースのみ添乗員が全行程同行します。
- ・各コースの最少催行人員は25名となります。
- ・旅行代金に含まれるものは、以下の内容となります。(全コース共通)
貸切バス代(利用予定バス会社:工藤興業観光バス)・入場拝観料(有料施設のみ)・案内ガイド料・行程に記載の食事代
- ・季節柄、朝晩の冷え込みが予想されますので、上着をご準備ください。また、動きやすい服装、歩きやすい履物をおすすめします。
- ・集合場所は全コース「秋田市文化創造館前」です。出発時間10分前までにご集合ください。時間になりましたら出発させていただきます。(下記マップ参照)
- ・秋田駅および秋田空港の到着時間は、道路状況により変更になる場合がございます。最終目的地までのJR券・航空券等は、時間に余裕を持って手配ください。※遅延による交通期間の取消料に関しては負担出来ませんのでご了承ください。
- ・当日の天候および新型コロナウイルス感染症の状況により、移動手段又は見学施設等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- ・各見学施設においてバリアフリー対応ではない施設もございます。



秋田セッション

日時…令和4年10月14日(金)

定員…①・②各コース30名

参加費…2,000円

テーマ

秋田杉と傘型屋根の「ブックコロセウム」

～設計担当者が案内する「国際教養大学図書館の見学」～

担当 | 秋田県建築士会

説明・案内

野村朋広 氏

㈱環境デザイン研究所
管理建築士・ゼネラルマネージャー



「偏差値は東大並み、就職率100%」の世界標準の大学が秋田のシビックプライド、世界に誇る国際教養大学です。「24時間365日開館」の中嶋記念図書館は、「本のコロセウム」をテーマに「本と人との出会いの場となる劇場空間」として設計されたものであり、「一度は訪れたい美し過ぎる図書館」として高く評価されています。

秋田杉と伝統技術を生かした傘型屋根が織りなす落ち着きと安らぎのある空間は学習意欲を喚起させ、厳しい学習を支えています。設計担当者から、設計コンセプトや秋田杉による建築実現の手法等の説明を受けながら、案内していただきます。

※国際教養大学では、静寂な学修・研究環境を保持するため、大学施設の視察、見学等を制限しております。入学試験や授業等のため、秋田セッション参加者以外の方は学内への立ち入りや見学はできませんので、ご承知置きください。



写真提供・国際教養大学

コース①		コース②	
あきた芸術劇場ミルハス前出発	9:00	秋田空港出発	10:15
国際教養大学着	9:40	国際教養大学着	10:30
国際教養大学出発	10:20	国際教養大学出発	11:10
あきた芸術劇場ミルハス前着	11:00	あきた芸術劇場ミルハス前着	11:50

※貸し切りバスで移動します。

あきた大会 Web 配信・参加について

本大会は令和4年10月の開催です。新型コロナウイルス感染症はある程度収束しているものとして参加を募ります。「大会式典」及び「記念対談」については、大会終了後に Web 配信(無料)いたします。

ただし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が継続し、参加者が大幅に予定を下回ったり、セッション参加者数が著しく定員に満たない場合、また会場の定員人数を制限しなければならない場合等、不測の事態が発生した際は計画を変更し、後日、Web 参加及び配信とさせて頂くことも検討しております。

計画の変更及び Web 参加及び配信等の要領は、8月中旬以降に(公社)日本建築士会連合会及び(一社)秋田県建築士会ホームページにてお知らせいたします。

ご理解とご協力をよろしく願いいたします。

アクセス

主要都市からあきた芸術劇場ミルハスへのアクセス



飛行機

札幌(新千歳空港)

約1時間

東京(羽田空港)

約1時間5分

名古屋(中部国際空港)

約1時間25分

大阪(伊丹空港)

約1時間20分

秋田空港

リムジンバスで約20km
(約40分/950円)

あきた芸術劇場ミルハス



西口から約800m
(徒歩約10分)



鉄道(JR)

宮城(仙台駅)

約2時間15分

東京(東京駅)

約3時間37分

名古屋(名古屋駅)

約6時間

大阪(新大阪駅)

約7時間

秋田駅



自家用車

秋田自動車道・秋田中央I.C

約6km(約10分)
※駐車場は有料です



宿泊について

※株式会社JTB 秋田支店との募集型企画旅行契約となります。
旅行条件(要約)をご確認ください。

宿泊プラン設定日

2022年10月13日(木)・14日(金)・15日(土)の3日間

旅行日程【宿泊プラン共通日程表】※1泊2日の場合

日程	食事
1 ご自宅又は前泊地又は各地→(各自移動、お客様負担) →各宿泊施設・秋田市内(泊)	朝×/昼×/夕×
2 各宿泊施設→(各自移動、お客様負担) →ご自宅又は後泊地又は各地	朝○/昼×/夕× (※1・2)

旅行代金

料金表をご確認ください。1泊朝食付(サービス料・諸税込)の大人お一人様料金です。

最少催行・添乗員

最少催行1名様、添乗員なし。

申込方法

別紙「参加希望申込書(様式1)」の宿泊欄にご希望のホテルの「宿泊プラン申込番号」を第3希望までご記入ください。

宿泊の申込に関する注意事項

- ・ご希望のホテルが満室の場合は、他のホテル・部屋タイプにてご案内させていただきます。
- ・禁煙・喫煙ルームには限りがございますので、ご希望に沿えない場合がございます。
- ・上記プランには、添乗員は同行しません。各宿泊施設でのチェックイン手続きは、お客様ご自身で行っていただきます。
- ・朝食が不要の場合でも、特別料金のためご返金はございません。

宿泊プラン一覧

地図番号	宿泊ホテル名	客室タイプ (バス・トイレ付)	ご旅行代金 お一人様	宿泊プラン 申込番号
①	秋田キャッスルホテル	ツイン	12,000円	1-T
		シングル	14,000円	1-S
		ツインシングルユース	18,000円	1-W
②	ホテルメトロポリタン秋田	ツイン	12,000円	2-T
		シングル	14,000円	2-S
		ツインシングルユース	18,000円	2-W
③	ANA クラウンプラザホテル秋田	ツイン	10,000円	3-T
		シングル	12,000円	3-S
		ツインシングルユース	19,000円	3-W
④	中通温泉こまちの湯ドリーミン秋田	シングル	16,000円	4-S
⑤	コンフォートホテル秋田	シングル	12,500円	5-S
⑥	ダイワロイネットホテル秋田	ツイン	10,000円	6-T
		シングル	11,500円	6-S
		ツインシングルユース	17,000円	6-W
⑦	ルートイングランティア秋田SPA RESORT	ツイン	10,000円	7-T
		シングル	11,000円	7-S
		ツインシングルユース	14,000円	7-W
⑧	アルバートホテル秋田	ツイン	8,000円	8-T
		シングル	9,500円	8-S
		ツインシングルユース	12,500円	8-W
⑨	ホテルパールシティ川反	ツイン	8,000円	9-T
		シングル	9,500円	9-S
		ツインシングルユース	12,500円	9-W
⑩	ホテルパールシティ秋田竿燈大通り	ツイン	8,000円	10-T
		シングル	9,500円	10-S
		ツインシングルユース	12,500円	10-W
⑪	東横イン秋田駅前東口	シングル	8,000円	11-S
⑫	ホテルアルファワン秋田	シングル	9,000円	12-S
⑬	アキタパークホテル	ツイン	7,500円	13-T
		シングル	8,500円	13-S
⑭	イーホテル秋田アネックス	ツイン	7,000円	14-T
		シングル	8,000円	14-S

※1…地図番号5・11は朝食なしプランとなりますが、軽食の無料サービスがあります。

※2…地図番号14は朝食なしプランとなります。

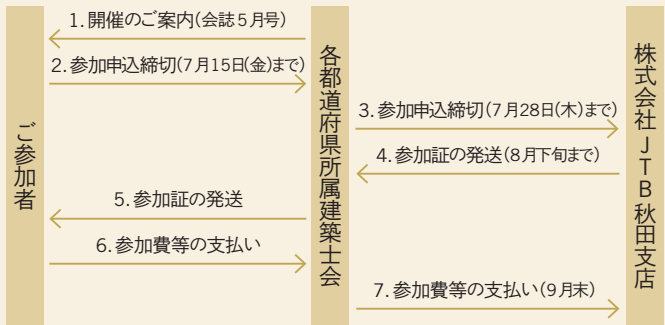
ツインシングルユース…ツインルームを1名様で利用

宿泊ホテルマップ



参加希望申込について(大会登録・大交流会・地域交流見学会・昼食・宿泊)

- 別紙「参加希望申込書(様式1)」に必要事項をご記入の上、各都道府県所属建築士会事務局に **令和4年7月15日(金)**までに提出ください。
- 各都道府県所属建築士会事務局は所属会員の申込書を取りまとめで頂き、コピーを残して本編を **令和4年7月28日(木)**までに JTB 秋田支店宛てにメールまたは FAXにてお申込みください。
- 8月下旬までに請求書と各種参加証を各都道府県所属建築士会事務局へご郵送致します。請求書に記載の銀行口座へ指定期日までにお振込みください。なお、振込手数料につきましては、ご負担いただきますようお願い致します。
- 変更・取消の場合はトラブルを避けるためにも、必ず参加者がメールまたは FAXにて JTB 秋田支店へご連絡をお願い致します。併せて、各都道府県所属建築士会へも、ご連絡いただきますようお願い致します。



取消料について

- 変更取消は申込書をそのままご利用いただくか、大会ホームページより「変更・取消依頼書(様式3)」をダウンロードし、必ずメールまたは FAXにて送信をお願いいたします。
- 取消料については、取消日よりお一人様につき下記取消料を申し受けますので、ご注意ください。取消日とは、メールまたは FAXの着信日時(営業時間内)を基準とします。
- 大会登録・大交流会・昼食は、**令和4年9月23日(金)**以降の取消は出来ません。
- 以下、募集型企画旅行契約の宿泊プラン・地域交流見学会(エクスカーション)の旅行代金に適用となります。

契約解除の日	取消料(お1人様)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 1. 21日目にあたる日以前の解除 (日帰り旅行にあっては11日目)	無料
2. 20日目にあたる日以前の解除(3~6を除く) (日帰り旅行にあっては10日目)	旅行代金の20%
3. 7日目にあたる日以前の解除(4~6を除く)	旅行代金の30%
4. 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
5. 当日の解除(6を除く)	旅行代金の50%
6. 旅行開始後の解除又は無連絡不参加	旅行代金の100%

大会参加申込み・お問い合わせ先

株式会社 JTB 秋田支店
第64回全国建築士会あきた大会 デスク
〒010-0921 秋田県秋田市大町3-4-1
マニュアルプレイス秋田8階

メールアドレス akita-kenchiku64@jbn.jtb.jp
TEL 0120-664-700 FAX 018-865-5189

営業時間…月曜～金曜 9:30～17:30(土・日・祝祭日は休業)
総合旅行業務取扱管理者…高橋雄司

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明の点がありましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にご質問ください。(承認番号:AFH000000000)

旅行企画・実施

株式会社 JTB 秋田支店
〒010-0921 秋田県秋田市大町3-4-1
マニュアルプレイス秋田8階
観光庁長官登録旅行業 第64号
一般社団法人日本旅行業協会正会員



大会スケジュール・関係行事に関するお問い合わせ先

一般社団法人
秋田県建築士会 事務局
〒010-0001 秋田市中通二丁目3-8 秋田アトリオンビル5階
(一財)秋田県建築住宅センター内

TEL 018-827-3718
FAX 018-827-3873

旅行条件書(要約)

募集型企画旅行契約：宿泊プラン・地域交流見学会(エクスカーション)
お申し込みの際には、必ず旅行条件書(全文)をお読みいただき、事前にご確認の上お申し込みください。
旅行条件書(全文)はこちらよりご確認ください。【<http://www.jtb.co.jp/operate/fjyoken/acedom.asp>】

●募集型企画旅行契約

この旅行は株式会社 JTB 秋田支店(秋田県秋田市大町3-4-1 マニュアルプレイス秋田8階 観光庁長官登録旅行業第64号。以下「当社」という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しするご旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、お申し込みください。
- (2) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。
- (3) 申込金：ご旅行代金全額

●旅行代金のお支払い

旅行代金はお送りする請求書に記載された当社が指定する期日までにお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、各箇所に記載されている金額を取消料として申し受けます。

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

- ◎死亡補償金：1,500万円 ◎入院見舞金：2～20万円 ◎通院見舞金：1～5万円
- ◎携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円(但し、補償対象品1個又は1対あたり10万円を限度とします。)

身体外部から有毒ガス又は有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収又は摂取したときに急激に生ずる中毒書状(継続的に吸入、吸収又は摂取した結果生ずる中毒症状を除きます。)を含みます。ただし、細菌性食物中毒は含みません。(免責事項)

●国内旅行保険への加入について

旅行先において、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の国内旅行保険に加入することをお勧めします。詳細については、お問合せください。

●事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員・運送・宿泊機関等旅行サービス提供機関、又は、お申込個所にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●個人情報の取扱について

(1) 当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続きに必要な範囲内、並びに旅行先の土産品店等のお客様のお買い物等の便宜のために必要な範囲内でお申込みいただいたパンフレット及び最終旅程表に記載された運送・宿泊機関等及び保険会社、土産品店に対し、お申込み時にいただいた個人情報及び搭乗される航空便名に係る個人データを、予め電磁的方法等で送付することにより提供いたします。

(2) 当社及び販売店は、旅行中に疾病・事故等があった場合に備え、お客様の旅行中の連絡先の方の個人情報を伺っています。この個人情報は、お客様に疾病等があった場合で連絡先の方へ連絡の必要があると当社が認めた場合に使用させていただきます。お客様は、連絡先の方の個人情報を当社及び販売店に提供することについて連絡先の方の同意を得るものとします。

(3) その他、個人情報の取扱いについては、ご旅行条件書(全文)の「個人情報の取扱い」をご参照ください。なお、当社の個人情報に関するお問い合わせ窓口は次の部署となります。

株式会社 JTB お客様相談室 〒140-8602 東京都品川区東品川12-3-11
<https://www.jtb.co.jp/form/inquiry/wmform.asp>

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2022年4月1日を基準としています。又、旅行代金は2022年4月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

第64回建築士会全国大会[あきた大会]

参加希望申込書(様式1)

申込締切日…2022年7月15日(金)

所属する各都道府県建築士会事務局まで提出

※申込書は1名につき1枚、同伴者は連名にてご記入ください(コピー可)

所属士会				支部名			
ふりがな				ふりがな			
氏名	男・女 ()歳			同伴者氏名	男・女 ()歳		
参加証 送付先住所	〒 (自宅・勤務先)勤務先の場合は、勤務先名を必ずご記入ください。						
電話番号	—	—	FAX番号	—	—	Eメールアドレス	
携帯番号	—	—	秋田までの主な交通手段	飛行機・JR・フェリー・貸切バス・自家用車・その他()			

大会登録等 ※希望に○印をご記入ください。

日程	NO	行事名	時間	参加料・代金	本人	同伴者	
10月14日(金)	1	大会登録	8:45~	6,000円			
	2	大会式典	15:00~17:00	大会登録者無料			
	3	記念対談	13:00~14:30	一般公開(無料)			
	4	大交流会	17:30~19:30	7,000円			
	5	昼食(お弁当)※お茶なし	①鶏めし	11:15~13:30	900円		
			②秋田の弁当「け」!		1,200円		
	6	秋田杉と傘型屋根の「ブックコロセウム」 国際教養大学図書館の見学	①あきた芸術劇場ミルハス前発	9:00~11:00	2,000円		
			②秋田空港発	10:15~11:50	2,000円		
	7	青年委員会セッション(地域実践活動発表会)	10:00~12:00	大会登録者無料			
	8	女性委員会セッション	10:00~12:00				
	9	景観・街中(空き家)まちづくりセッション	10:00~12:00				
	10	福祉まちづくりセッション	10:00~12:00				
	11	防災まちづくりセッション	10:00~12:00				
	12	歴史まちづくりセッション/第9回ヘリテージマネージャー大会	10:00~12:00				
	13	木の建築賞	10:00~12:00				
	14	環境部会セッション	10:00~12:00				
15	木のまちづくりセッション	10:00~12:00					
16	情報部会セッション	10:00~12:00					

※同伴者について…いずれかの行事(記念対談を除く)に参加される同伴者の方は、大会登録費が必要になります。ただし、体の不自由な方の付き添い(介助者)や未就学の児童は、記念対談も含めて無料です。

地域交流見学会(エクスカーション) ※第1~3希望に○印をご記入ください。

日程	コース	コーススタイル	旅行代金	第1希望		第2希望		第3希望	
				本人	同伴者	本人	同伴者	本人	同伴者
10月15日(土)	A	世界文化遺産と十和田湖・秋田犬・歴史的建物を巡る (1泊2日) ※客室タイプ(和室・洋室)の指定は出来ません。 ※お申込み多数の場合は、抽選となります。 ※お申込みは2名様以上となります。	2名1室利用49,000円						
			3名1室利用47,000円						
			4名1室利用45,000円						
			※Aコース(1泊2日)の場合 同室者氏名記入欄	①	②	③			
	B	秋田内陸縦貫鉄道でゆく・紅葉の大自然とマタギの里探訪	15,000円						
	C	木都能代と研究拠点を巡る	11,000円						
	D	日本海の水平線と世界文化遺産「なまはげ」巡り	11,000円						
	E	国の登録有形文化財を活用した事例に触れる	11,000円						
F	「みちのくの小京都 角館」~江戸時代の武家町さんぽ~	11,000円							
G	商家のまちなみと内蔵の探訪	12,000円							
H	白井晟一 秋田時代を探る	12,000円							

※同伴者の方で、本大会行事への参加が地域交流見学会のみの場合、大会登録費が必要となります。

宿泊 ※ホテルのお申込みは35ページ「宿泊について」記載料金表の「申込番号」を記入してください。

宿泊日	ホテルの申込番号			○印記入		同室希望者氏名 ※参加登録なしで同行される家族など	禁煙・喫煙の要望 ○印記入	
	第1希望	第2希望	第3希望	本人宿泊	同伴者宿泊		禁煙	喫煙
記入例	1-T	2-T	3-T	○	○	○○○○	○	
10月13日(木)								
10月14日(金)								
10月15日(土)								

宿泊に係るご要望等記入欄:

備考 ※大会参加にあたって、特記する事項があれば記入してください。

個人利用欄	各建築士会利用欄
-------	----------